

ALPINE RESPONSIBILITY CODE



各個人がスキー場での危険に対する認識・意識を高める事で、事故・怪我・危険を減らすことが出来ます。

冬山では雪が積もり様々な道具で楽しむ事が出来ます。道具に関係なく、自然の冬山の中での楽しみだという認識をして頂き、常に次の事柄を遵守していただきますようお願い致します。また以下の項目は、ほんの一部でしかありません。

他の滑走者との貴重な時間の為に、心遣いと責任の共有をお願い致します。

- | | | | |
|----------|---|-----------|--|
| 1 | 常に人や障害物を回避したり停止できるスピードで滑走すること。 | 6 | 常に正しく調整され、流れ止め機能が働く道具を使うこと。 |
| 2 | 前方または下方に滑走者がいる際は、その滑走者を尊重すること。 | 7 | 看板・標識・警告・設置物に従うこと。 |
| 3 | コースに留まり、他の滑走者の妨げになったり、上方から見えないような箇所では止まらない。 | 8 | 閉鎖されているコース・エリアには絶対に立ち入らないこと。 |
| 4 | 滑りはじめる前や、コースに合流する際は、必ず上方を確認すること。滑走者がいる場合は通り過ぎるのを待ち滑走をはじめる。 | 9 | 飲酒・薬の影響や体調の不具合で身体能力が損なわれている場合は、リフト・ゴンドラを利用しない。 |
| 5 | 衝突や事故・怪我をしたり目撃した際は、近くのスキー場スタッフに連絡をする。場合により協力者を探し連絡してもらい応急手当を行う。 | 10 | リフトを利用する前に乗り方・降り方の知識と技術を習得すること。 |

以上の滑走者責任義務を理解し、常に安全を意識してください。
それはあなたの責任です。